

## 蓄電システム 設置完了報告書

## 【お客様情報】

フリガナ		様	ご連絡先	固定・携帯
お客様名		様		固定・携帯
設置場所	〒	都・道 府・県	市・区 町・村・郡	
備考				

## 【製品情報】

製品型式	蓄電システム	ESS-U1N3	製造番号	
製品型式	室内リモコン	ESS-R1N2	製造番号	

## 【別売品製品情報（オプション品）】 ※別売品の設置有り案件の場合記入

製品形式		製造番号	
製品型式		製造番号	

## 【販売会社情報】

フリガナ		ご連絡先	固定・携帯
会社名			FAX
住所	〒	都・道 府・県	市・区 町・村・郡
ご担当者様			

## 【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

フリガナ		ご連絡先	固定・携帯
会社名			FAX
住所	〒	都・道 府・県	市・区 町・村・郡
ご担当者様		印	ニチコン 施工ID
点検・検査 結果	良 ・ 否	工事 完了日	20 年 月 日

【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

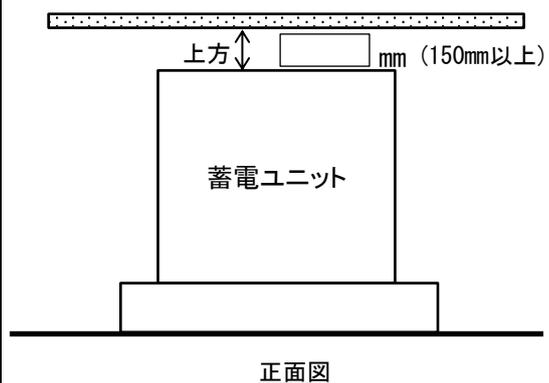
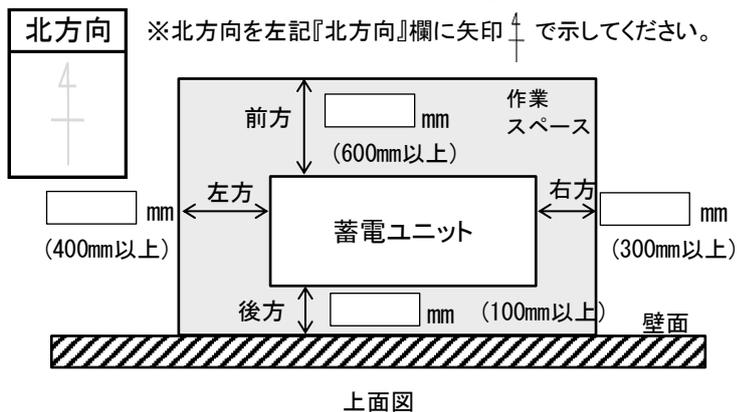
## 【弊社記入欄】

営業受付日		サービス処理日		管理No.	
-------	--	---------	--	-------	--

# 1. 蓄電ユニットの設置環境、製造番号確認

## 設置場所

蓄電ユニットの前方/後方/左方/右方/上方のスペースを記入してください。



### 蓄電ユニット設置環境写真

### 機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

【本体 (ユニット)】

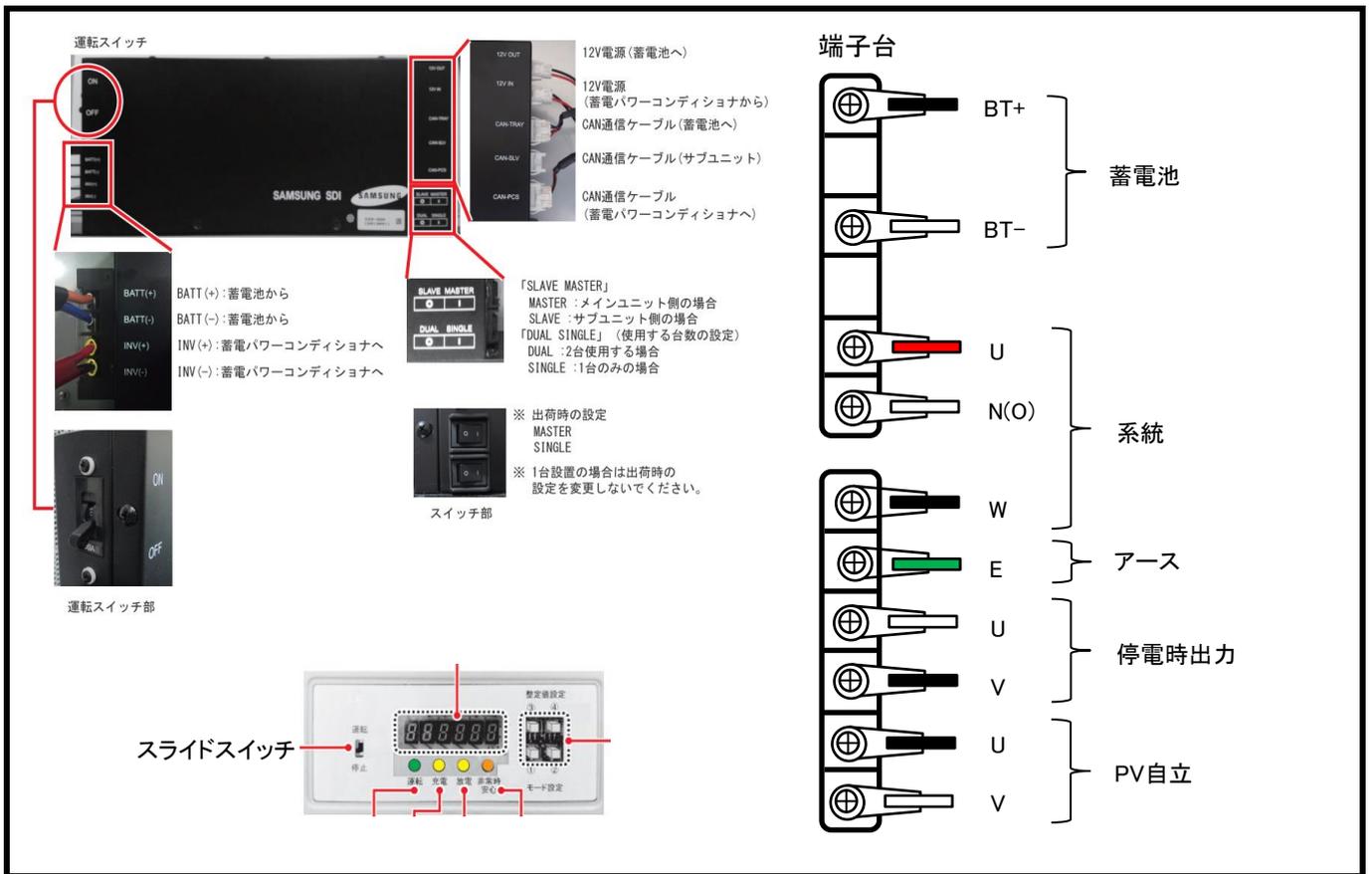
【リモコン】

## 2. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 太陽光発電の有無	有 ( 台 ) ・ 無	
2. 太陽光発電パワコンの型式及び適合機種であることの確認 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー： 型式：	
	定格出力： kW ニチコン指定の適合機種であること	
	メーカー： 型式：	
	定格出力： kW ニチコン指定の適合機種であること	
3. エコキュートの有無	有 (メーカー： 型式： ) ・ 無	
4. エネファーム、エコウィルの有無	有 (メーカー： 型式： ) ・ 無	
5. 上記以外の併設機器 (風力発電など)	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください。	

## 3. 蓄電ユニットの電源投入前確認

確認項目	確認内容	チェック
1 蓄電ユニット内部のスイッチ類の確認 (下表参照)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャンクションボックス左側面の運転スイッチがOFFになっている</li> <li>・ジャンクションボックス右側面の「SLAVE MASTER」スイッチが「MASTER」側になっている</li> <li>・ジャンクションボックス右側面の「DUAL SINGLE」スイッチが「SINGLE」側になっている</li> <li>・操作パネルのスライドスイッチが「停止」側になっている</li> </ul>	
2 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損はない	
3 周辺確認	周りにガス、引火物はない	
4 据付け確認	据付け穴4ヶ所について、アンカーに角スペーサ、ワッシャ、ナットでしっかり固定してある	
5 プルボックス取り付け確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットとの間にパッキンを入れて、ユニットにしっかり固定してある</li> <li>・蓋は間にパッキンを入れて、プルボックスをしっかりと閉じている</li> </ul>	
6 配管確認	PF管3本または4本をPF管コネクタを使って、しっかりプルボックスに取り付けられている	
7 蓄電ユニット内部引込み口確認	引込み口の開口部2ヶ所をパテで隙間なく、充填してある	
8 蓄電ユニット内部確認	蓄電ユニット内部に腐食、汚れ、水の侵入がないこと。	
9 ケーブル確認	工事説明書記載のケーブルを使用している	
10 端子台、コネクタの配線接続確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電線が誤配線なく接続されている (次ページ表参照)</li> <li>・端子台接続端子のネジにゆるみは無い</li> <li>・各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいない</li> <li>・コネクタ (3ヶ所) がしっかりと接続されている</li> </ul>	



#### 4. 蓄電ユニットの絶縁抵抗測定

測定方法: 蓄電システムが停止の状態です絶縁抵抗計のレンジをDC500Vに設定し、各端子とE端子間を測定。

判定条件: 各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること。

系統_U -E間	系統_N(O) -E間	系統_W -E間	停電時出力_U -E間	停電時出力_V -E間	PV自立_U -E間	PV自立_V -E間
_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ

#### 5. 蓄電システムの運転確認

確認項目	確認内容	チェック
1 運転スイッチ、ブレーカ類の操作	①ジャンクションボックス左側面の運転スイッチをONにする。 ②蓄電システム用ブレーカをONにする。 ③主幹ブレーカをONにする。 ④非常時兼用コンセントブレーカをONにする。 ⑤操作パネルの表示部がOP. _3_ になっていること。	
2 電池電圧の確認	端子台のBT+, BT-間電圧を測定し、144V以上である。	
3 LED点灯の確認	①待機モード(OP. _0_)を選択する。 ②操作パネルのスライドスイッチを「運転」側にする。 ③一番左のLEDが緑色に点灯している。 ④操作パネルの表示部が00. _._ になっている。	
4 異常音、異臭の確認	ブザー鳴動、異常音、異臭がない。	

## 6. 電気測定（その他）

1	【系統電圧測定】					
	測定方法：蓄電システム停止時に端子台の系統U・N(0)・W端子の各端子間の電圧を測定 判定条件：U-N(0)・W-N(0)間が101V±6V、U-W間が202V±20Vの範囲内であること					
	U-N(0)間	V	W-N(0)間	V	U-W間	V
2	【アース間電圧測定】					
	測定方法：蓄電システム系統運転時に端子台E端子とN(0)間の電圧を測定 判定条件：AC 1V以下であること					
					V	
3	【自立運転出力電圧測定】					
	測定方法：蓄電システム自立運転時に停電時出力端子の電圧を測定 判定条件：AC 101V±6V以下であること					
					V	

## 7. 整定値確認

	設定項目	表示	設定値	初期値	入力値
1	系統過電圧検出レベル	0v_	110V、115V、120V	115V	V
2	系統過電圧検出時間	0vt	0.5秒、1.0秒、2.0秒	1秒	秒
3	系統不足電圧検出レベル	Uv_	90V、85V、80V	80V	V
4	系統不足電圧検出時間	Uvt	0.5秒、1.0秒、2.0秒	1秒	秒
5	周波数上昇検出レベル	0F_	50Hz時：50.5Hz、51.0Hz、51.5Hz	51.0Hz	Hz
			60Hz時：60.6Hz、61.2Hz、61.8Hz	61.2Hz	
6	周波数上昇検出時間	0Ft	0.5秒、1.0秒、2.0秒	1秒	秒
7	周波数低下検出レベル	UF_	50Hz時：49.5Hz、49.0Hz、48.5Hz	48.5Hz	Hz
			60Hz時：59.4Hz、58.8Hz、58.2Hz	58.2Hz	
8	周波数低下検出時間	UFt	0.5秒、1.0秒、2.0秒	1秒	秒
9	位相急変検出レベル	PAS	±10度、±15度、±20度	±10度	度
10	復帰時間	HLd	10秒、60秒、150秒、300秒	300秒	秒

## 8. 他の設定確認

	設定項目	表示	設定値	初期値	入力値
1	アンペアブレーカ	Ab	単位：A／変更ステップ：10A 設定範囲：0A～60A 0の場合機能OFF	0	
2	設置年月日		YY（西暦下2桁）.MM.DD.	12._1._1.	

## 9. 充放電動作確認

1	強制充電	強制充電モード(OP._1_)を選択し、スライドスイッチを「運転」に合わせ 表示部の表示値が1.5～2.4kWの範囲である	表示値	kW
2	強制放電	100W以上の負荷を繋ぎ、強制放電モード(OP._2_)を選択し、スライドスイッチを「運転」側にし、接続した負荷が問題なく動作する（確認後経済モードに戻した）	確認時の負荷の種類	

## 10. リモコン設定項目

1	日時の設定	日時の設定：	時	分	
2	設置日の確認	設置日：	年	月	日

### 11. 停電時動作確認 (家電品は非常時兼用コンセントに接続)

1	自動給電切替設定	電動機以外の家電品を接続して動作に問題はない	確認時の負荷の種類
---	----------	------------------------	-----------

### 12. 最終確認

確認項目		確認内容	チェック
1	蓄電ユニット	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がない
		パネル	天板：左右計4ヶ所すべてのネジに緩みがない フロントパネル：左右計16ヶ所すべてのネジに緩みがない 蓄電パワコンパネル(右)：左右計3ヶ所すべてのネジに緩みがない
		運転スイッチ (ジャンクションボックス 左側面)	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ONである 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合】 OFFである
		スライド スイッチ (操作パネル)	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 「運転」側である 【後日、本運転開始時に再度立ち上げる場合】 「停止」側である
2	室内リモコン	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がない

### 13. お客様への説明 (既入居時のみ)

ご説明事項		チェック
1	各運転モード、非常運転モードがどのような動作になるか説明した	
2	運転モード、非常運転モードの設定方法を説明した	
3	充電開始、放電開始時間の設定方法を説明した	
4	停電時の家電品利用の注意事項を説明した (医療機器や瞬停の影響を受ける機器はつながらない)	